

科目シラバス（2022年度）

--

■科目基本情報

科目名	フォーリー実習B	科目コード	A850
授業時数/週	3 時間/週	年次・学期	1 年 ・ 後期
必修/選択区分	選択必修	授業形態	実習
担当教員	中塚 祐介		
教員の実務経験	実務経験のある教員による授業科目		
職業実践専門課程 備考		連携企業等	

■科目詳細情報

授業概要	Foleyの基礎から応用までの技術を学ぶことができる 前期 / Foleyを理解し、Foley収録に慣れる為の授業内容である 後期 / Foley、シンセサイズを駆使し、更に幅広い効果音制作が身に付けることができる授業内容である											
到達目標	Foley実習を通して、作品に対し音響効果を含む、効果音を制作できることを目標とする											
授業方法	講義、実習											
実践的教育の内容	主にチーム制作で進行することで、打ち合わせをして進行するというチームワークの大切さを盛り込む											
成績評価方法	筆記試験 定期試験	0%	筆記試験 小テスト	0%	実技試験	40%	課題評価	50%	平常評価	10%	合計	100%
	課題制作物での評価（効果音制作課題）/50パーセント 実技テストでの評価 / 40パーセント 平常評価 / 10パーセント											
授業外における学修	なし											
教科書・教材	なし											
参考文献・資料	なし											
履修上の留意点	なし											
授業計画	第1週	前期 復習 前期の内容を講義、復習する										
	第2週	後期 Foley 基礎 1 水系 Sound の Foley REC										
	第3週	後期 Foley 基礎 2 攻撃系（斬撃音） Sound の Foley REC										
	第4週	後期 Foley 基礎 3 攻撃系（斬撃音） Sound の Foley REC										
	第5週	後期 Foley 基礎 4 グロテスク Sound の Foley REC										
	第6週	効果音 応用技術 1 Foley、シンセサイズでのハイブリットな効果音の制作										
	第7週	効果音 応用技術 2 Foley、シンセサイズでのハイブリットな効果音の制作										
	第8週	作品に対して象徴する効果音を制作する 1 Foley 音効技術（応用）										
	第9週	作品に対して象徴する効果音を制作する 2 Foley 音効技術（応用）										
	第10週	後期 Foley 実技テスト 後期 実技テストに向けたトレーニング										
	第11週	後期 Foley 実技テスト Foley セッティングにおける実技テスト										
	第12週	後期 チーム制作 1 チーム制作として、作品を完成させる										
	第13週	後期 チーム制作 2 チーム制作として、作品を完成させる										
	第14週	後期 チーム制作 3 チーム制作として、作品を完成させる										
	第15週	後期 チーム制作 4 チーム制作として、作品を完成させる										
	第16週	後期 チーム制作 5 チーム制作として、作品を完成させる										

